

日韓共同未来プロジェクト事業 第11回日・韓青少年夏季スポーツ交流
 2007. 8. 15(水)~22(水)大韓民国・全羅南道 木浦市
 財団法人 日本体育協会 大韓体育会

【小学生男子】

No	チーム・選手名	スコア	チーム・選手名
1	日本(福岡県)	1 - 4	韓国
1 S	占部 圭祐	0 $\begin{bmatrix} 4 - 17 \\ 8 - 17 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Kim Seung Pyo
2 S	藤 慶行	0 $\begin{bmatrix} 12 - 17 \\ 12 - 17 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Kim Da Hoon
1 D	成富 勇太 山崎 諒介	2 $\begin{bmatrix} 17 - 9 \\ 17 - 6 \\ - \end{bmatrix}$ 0	Lee Joon Lee Seung Han
2 D	江川 昂志 田中 佑弥	0 $\begin{bmatrix} 9 - 17 \\ 13 - 17 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Kim Seung Pyo Kim Da Hoon
3 S	成富 勇太	1 $\begin{bmatrix} 16 - 18 \\ 17 - 12 \\ 13 - 17 \end{bmatrix}$ 2	Lee Joon

【小学生女子】

No	チーム・選手名	スコア	チーム・選手名
2	日本(福岡県)	3 - 2	韓国
1 S	藤重 佑梨	0 $\begin{bmatrix} 13 - 17 \\ 8 - 17 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Han Ga Hee
2 S	堂山 美羽	2 $\begin{bmatrix} 17 - 14 \\ 21 - 23 \\ 17 - 13 \end{bmatrix}$ 1	Lee Eun Sen
1 D	櫻山 希実子 平田 みなみ	0 $\begin{bmatrix} 12 - 17 \\ 11 - 17 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Lee Boon Kim Joo Young
2 D	藤重 佑梨 堂山 美羽	2 $\begin{bmatrix} 11 - 17 \\ 17 - 12 \\ 17 - 15 \end{bmatrix}$ 1	Kim Byeol Jeon Ju Lee
3 S	櫻山 希実子	2 $\begin{bmatrix} 17 - 13 \\ 17 - 10 \\ - \end{bmatrix}$ 0	Kim Joo Young

【中学生男子】

No	チーム・選手名	スコア	チーム・選手名
3	日本(福岡県)	2 - 3	韓国
1 S	佐野 拓磨	2 $\begin{bmatrix} 16 - 21 \\ 23 - 21 \\ 22 - 20 \end{bmatrix}$ 1	Kim Dong Hum
2 S	石山 裕基	2 $\begin{bmatrix} 15 - 21 \\ 21 - 18 \\ 21 - 14 \end{bmatrix}$ 1	Bae Gwon Yeong
1 D	栗林 翼 石山 裕基	0 $\begin{bmatrix} 14 - 21 \\ 19 - 21 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Choi Seung Il Lee Ki Won
2 D	濱崎 元輝 佐野 拓磨	0 $\begin{bmatrix} 15 - 21 \\ 16 - 21 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Go Mu Yeong Kim Dong Hum
3 S	森田 浩平	0 $\begin{bmatrix} 15 - 21 \\ 10 - 21 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Choi Seung Il

【中学生女子】

No	チーム・選手名	スコア	チーム・選手名
4	日本(福岡県)	2 - 3	韓国
1 S	清水 恵	1 $\begin{bmatrix} 25 - 23 \\ 17 - 21 \\ 8 - 21 \end{bmatrix}$ 2	Go Eun Byeol
2 S	原田 萌未	0 $\begin{bmatrix} 15 - 21 \\ 12 - 21 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Jo Haew Won
1 D	俣村 鈴 若松 里帆	2 $\begin{bmatrix} 12 - 21 \\ 21 - 9 \\ 21 - 19 \end{bmatrix}$ 1	Go Eun Byeol Kim Joo Soo
2 D	藤原 沙也加 清水 恵	0 $\begin{bmatrix} 13 - 21 \\ 14 - 21 \\ - \end{bmatrix}$ 2	Go A Ra Jo Haew Won
3 S	近藤 佐希子	2 $\begin{bmatrix} 21 - 19 \\ 21 - 6 \\ - \end{bmatrix}$ 0	Kim Joo Soo



8月16日(木)

韓国到着

1日目宿泊先

ラマダホテルにて



8月19日(日)

練習試合

中学生整列



8月19日(日)

練習試合終了後

韓国選手と昼食

タイム



8月19日(日)

プロ野球観戦

地元チームを

小学生選手が応援



8月21日(月)

中学生男子

第1シングルス

佐野選手



8月21日(月)

中学生女子

第1ダブルス

清水・藤原選手



8月21日(月)

中学生

公式試合終了後

韓国選手と



8月21日(月)

小学生

公式試合終了後

韓国選手と



8月21日(月)

歡送夕食会

小学生のテーブル

.....
.....
.....



8月21日(月)

歡送夕食会

中学生女子

藤原選手

誕生日

.....
.....



8月21日(月)

歡送夕食会后

韓国選手と

.....
.....
.....



8月22日(火)

仁川空港

優しかった通訳の

お姉さんへお礼

.....
.....

題名：『日韓青少年夏季スポーツ交流に参加して』

都道府県名【福岡県】

競技【バドミントン】

【指導者（総監督）】

名前： 池田明男

今回、日韓青少年夏季スポーツ交流に参加させて頂き、私は韓国に行った経験がないので最初はバドミントンの総監督の大役が勤まるか不安な気持ちで引き受けました。

監督4人が素晴らしい人たちで、チームの事は監督に任して私は1人落伍者も出さない様に厳しくして纏め役にまわり監督を補助して行こうと思いました。

競技運営面では、バドミントン会場が2ヶ所に別れていた（中学の部・小学の部）ので1ヶ所で競技した方が盛り上がると思った。

試合方式は2複3単で実施したが、詳細のルール（複・単を兼ねる等）が無くてルールを決めた方が良かったと思った。得点も中学の部（21点/3ゲーム）小学の部（17点/3ゲーム）だったが、両部共に21点/3ゲームですの方が良かったと思った。（申入れたが駄目だった）PRをしていないせいか観客はいなくて面白い試合をしているのに残念だった。

練習時も大学生のバドミントン部員3人が練習相手に来ていてくれて韓国側の受入れ態勢に感謝した。韓国の選手は全羅南道より選出された者で、国内で上位の選手たちで強かったが、日本（福岡県）選手も大活躍してくれました。

見学・レクリエーション・ショッピング等の時間が多くバドミントンの練習等の時間が少なかったが子供たちは日韓でダブルスを組んで楽しく遊んでいたのが競技の時間を長くして競技交流もさせると面白いと思います。

生活面で宿舎は最高！ラマダ松島ホテルも現代木浦ホテルも食事は大満足！洗濯機がなく選手が手洗いをして乾燥させていたので大変でした。

通訳の大学生が2人で非常に良く面倒をみて貰い感謝しています。日本人よりも綺麗な日本語を話して、分かりやくす言葉で不自由する事はありませんでした。

朝早くから夜遅くまで私たちの為に嫌な顔もせずに働いていましたので、その姿を監督・選手達は良き友達（お姉さん）として付き合っていました。

最後のお別れする仁川空港で、感謝の気持ちを込めて花束の贈呈をして感謝の言葉を選手代表が読み、選手全員で歌ってお別れ会をしました。通訳・選手・監督全員が涙し別れをおしめました。

この姿を見て、この日韓交流は通訳のお陰で大成功だったと確信しました。バスに乗る時間が多く、バスの運転手が良い人で長時間のバスの旅も楽しく過ごせたのは良かったです。監督にバスの運転手からお土産を頂き驚きました。

バスの移動時間が長すぎるため、交流時間・自由時間が少なかった。来年の福岡県で開催する時は、韓国の子供達と日本の子供達の触れ合う時間を多く持って交流を重視して頂きたい。韓国の子供達と日本の子供達で合同して歌う、協力して制作する、競技する、韓国語と日本語を教え合う等、主催者は大変ですが色々なアイデアを出して真の交流をお願いします。

韓国に行く前は、日本より汚くて貧しい国のイメージが有りましたが、帰国した今は、日本より美しくて、心も日本より豊かな国に変わりました。バスの窓から見る韓国の風景も、ハングル文字のカンパンを除けば日本と同じ風景です。

人間には国境が有りません。

最後に日韓青少年夏季スポーツ交流の関係者に心からお礼を申し上げます。

題名：『韓国遠征』

都道府県名【福岡県】

競技【バドミントン】

【団員（中学女子選手）】

名前： 俣村 鈴

私は、日韓スポーツ交流事業のバドミントン代表として、韓国でたくさんの事を学びました。まず、ソウルに降りた時の印象は、あまり日本と変わりなく、清潔な感じでホッとしました。とても気になっていた韓国選手は皆優しく、すごく仲良くなれました。韓国選手だけではなく、韓国全体が日本選手を大切にしてくれて、木浦の大学生も忙しい中、私達の練習相手をしてくれたり、審判をしてくれたりしました。会場にいたおじさん（通称：木浦のおじさん）は、大学生との練習で良いショットを決めると「Good!!」と言って笑顔を見せてくれました。言葉は違っても、スポーツは人と人をつなげられると肌で感じました。そして、通訳さんには本当にお世話になりました。韓国語でスピーチをする事になった私に、発音を一生懸命教えてくれたり、「監督には内緒よ」とこっそりお菓子をくれたりしました。お別れの時、花束を渡し、歌を唄うと涙を流してくれました。良い通訳さんとお会えて本当に感謝しています。

競技会場は、奇麗で空調も整っていたので動きやすく、空調で少し羽が揺れたり、私達の環境とは違う事もありました。

素晴らしい人に支えられ、たくさんの事を学び、たくさんの思い出を作ることが出来ました。この交流事業を支えて下さった、たくさんの方々への感謝を忘れる事なく、この遠征で学んだ事を生かして、いつの日か何かの形でお返しができるようバドミントンを頑張ります。

題名：『日韓交流に行って』

都道府県名【福岡県】

競技【バドミントン】

【団員（小学男子選手）】

名前： 田中 佑弥

僕は、8月15日から8月22日まで韓国の木浦市で、行われた「第11回日韓青少年夏季スポーツ交流」に参加しました。

最初ぼくは、海外に出るのは初めてだったので、少し不安になっていました。1日目のホテルで円をウォンに交換しました。2日目のホテルは、高級なホテルで丘の上にありました。ホテルのごはんは、バイキングで基本的には日本とかわらなかったけど、キムチやのりなどが数多くありました。テーブルの上の料理を見て、韓国に来たことを実感しました。韓国では、香辛料を使った料理が多かったです。ホテルで一番大変だった事は洗濯です。ふろ場で洗って、しばって1日かけて選択しました。いつも家で洗濯してもらっていることに感謝しました。

韓国のバドミントンは、シングルスではミスが少なくつなげてスマッシュで決めるプレーが特徴的でした。それから逆カットも多く決まっていました。ダブルス勝負になった時でも強くせめてきていました。レシーブは、コートの中から打ってもふつうにかえされました。強いプッシュを打っても人のいる所に打つかえされるので、すごいレシーブ力だと思いました。

この交流の経験を通じて生活面では、バランスのよい食事をとり暑さや寒さに負けない体を作ることを日本に帰ってからも心がけていきたいと思います。

バドミントンの面では、打った後すぐにかまえて相手がだいたいどこらへんに打ってくるのかを読んでいきたいと思います。

この遠征で学んだことをこれからの生活や練習に生かしていきたいです。来年は福岡であるそうなので、そのチームに入れるようがんばってきたいです。

様式①（感想文）